
波動使いは落第生

Li Simon 進

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

波動使いは落第生

【Nコード】

N6453M

【作者名】

Li Simon 進

【あらすじ】

異世界へ飛ばされることになった波動使い、金桐俊平。

彼の体験記を小説化することが成功した。

彼が見た異世界とは何か？

中二病全開の作者が送るファンタジー、ここに登場！

プロローグ（前書き）

まずはじめに説明しておきたいのは、読者が住む世界と、この作品の世界ではいささかさまざまな物理法則や数学的定理、その他世間の一般常識が異なるということである。それをご理解のうえで、お読みいただきたい。

ブローグ

俺は金桐俊平^{かなぎりしゅんぺい}、職業は波動使いである。あまりにも唐突な自己紹介で申し訳ないが、自分のことを紹介してくださいといわれたらこう答えている。自ら波動使いと名乗るのならば、その証拠を見せろ、といわれるのだがあいにく見せられない。なぜなら、俺は落第生だからである。俺がいた世界では落第生は別の世界に飛ばされ、そこのある教育機関・・・高等学校で「研修」を受けなければならぬ。その高等学校では身分を隠すことが強要され、自分の能力を必要時以外は使ってならないという命令までついてくる。そんなわけで、このことは内密にしていたきたい。俺が何なのかは自分としても知られたくないのだから。あ、最後に。これは、俺の異世界体験の回想録である。かなり俺自身による脚色などがあるが、気にしないでほしい。では、そろそろ振り返るとしようか。そもそも俺が落第生として異世界に「研修」に行くことになった原因を・・・。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6453m/>

波動使いは落第生

2010年10月18日20時22分発行